

がざぐるま

第24号

連携の風

2014年11月発行

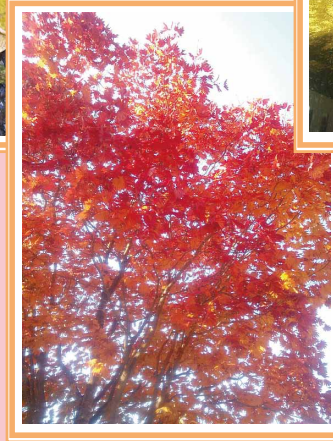


Photo by 河井 雅子

CONTENTS

巻頭言 「我が国におけるがん発生の現状と市立札幌病院のがん治療の取り組み」
市立札幌病院副院長
産婦人科部長 晴山 仁志

TOPICS ～当院におけるがん患者への取り組み～

「緩和ケア認定看護師の取り組み」
緩和ケア認定看護師 松山 茂子

「がんリハビリテーション」
リハビリテーション科作業療法士 石井 陽史

「がん化学療法認定看護師の取り組み」
がん化学療法看護認定看護師 高口 弘美

「がん性疼痛認定看護師の取り組み」
がん性疼痛看護認定看護師 小松 智子

「がん相談員の取り組み」
がん相談専従看護師 林 美津子

CLOSE UP 「大都市感染症指定医療機関病院長並びに事務長会議」

研修報告 「市立札幌病院市民公開講座開催報告」

市立札幌病院

基本理念

すべての患者さんに対してその人格信条を尊重し、つねに“やさしさ”をもって診療に専心する。

運営方針

- ① 患者さんの人格を尊重し、患者さんに信頼される医療を行います。
- ② 地域医療支援病院として、地域医療の充実・発展に貢献します。
- ③ 高度急性期・急性期医療を担い、安全で質の高い医療を提供します。
- ④ 自治体病院として他の医療機関では対応が困難な政策医療を提供します。
- ⑤ 医療技術の向上を図り、優れた医療従事者を育成します。
- ⑥ 全職員が連携し、信頼しあう、明るく誇りの持てる「チーム市立札幌病院」をつくります。
- ⑦ 公営企業として健全な財政運営を図ります。